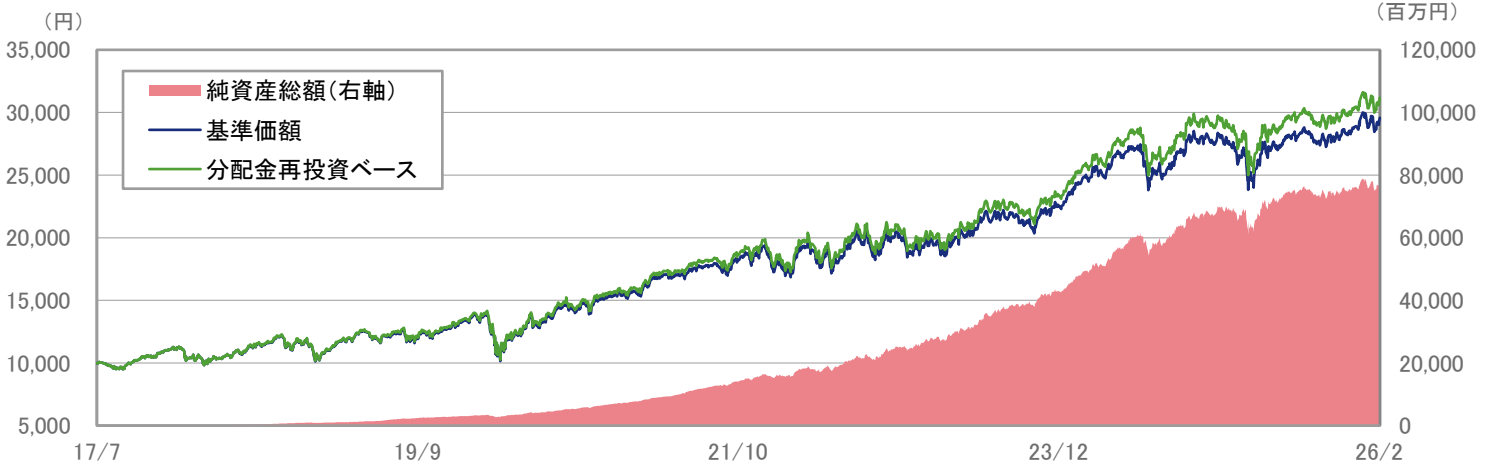


■ 基準価額・純資産総額の設定来推移



※1 分配金再投資ベースは分配金(課税前)を再投資したものと計算しており、分配金があった場合は実際の基準価額とは異なります。
また、実際のファンドにおいては、課税の条件によってお客様ごとに値は異なります。

※2 上記のグラフは過去のものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。

■ 設定来の運用実績

	基準価額 (分配金再投資)	
	(円)	騰落率(%)
当月末	31,169	-
過去1ヵ月	30,345	2.72
過去3ヵ月	30,201	3.20
過去6ヵ月	29,903	4.23
過去1年	28,480	9.44
過去3年	20,072	55.29
設定日来	10,000	211.69

※1 基準価額騰落率(分配金再投資)は、当ファンドの決算時に収益の分配金があった場合に、その分配金(課税前)を再投資した場合の騰落率です。また、実際のファンドにおいては、課税の条件によってお客様ごとに騰落率は異なります。

※2 基準価額騰落率は過去のものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。

■ 運用資産構成比率

ファンド	比率(%)
外国株式	94.1
現物	94.1
先物	-
短期資産等	5.9
合計	100.0

※1 比率はベビーファンドの実質組入比率(純資産総額比)です。

※2 短期資産等には、コール、CD、CP、現先、未収金、未払金等が含まれます。

■ 分配実績

決算年月日	分配金 (課税前) (円)
2025/06/20	130
2024/06/20	300
2023/06/20	200
2022/06/20	60
2021/06/21	110
2020/06/22	90
設定来合計	1,010

※ 1万口当たりの実績です。

■ 基準価額と純資産総額

	当月末	前月末	前月末比
基準価額 (円)	29,577	28,795	+782
純資産総額 (百万円)	77,802	75,795	+2,006

※ 月中に分配があった場合の基準日の基準価額は、分配金込みです。

	基準価額 (円)	日付
設定来高値	30,012	2026年1月16日
設定来安値	9,504	2017年8月21日

※1 基準価額は信託報酬等控除後で算出されます。

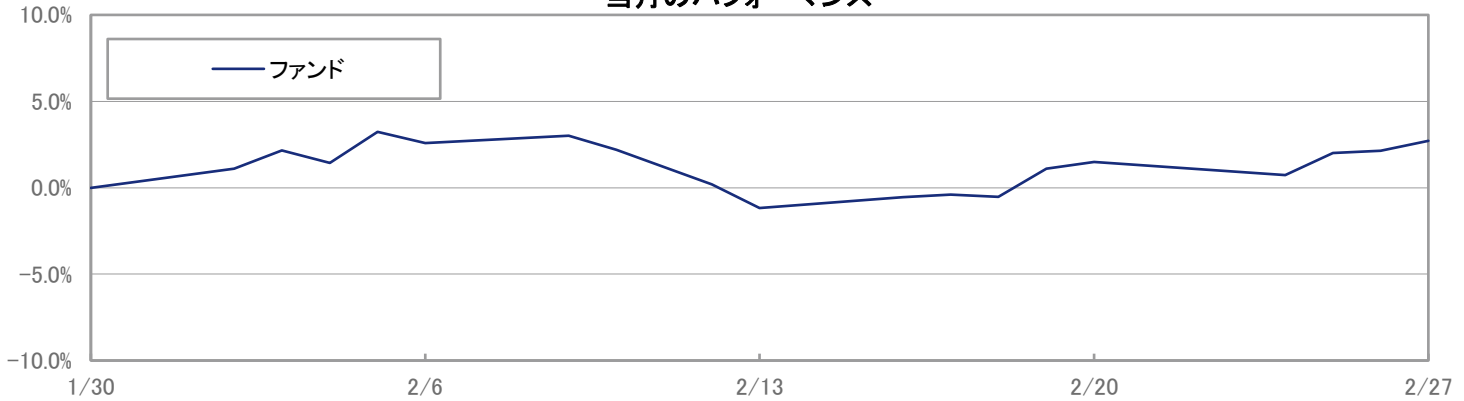
※2 設定来高値及び設定来安値は分配落ち後の基準価額で、該当した日付が複数日ある場合には、その初日を表示しております。

■ 運用概況

当月末の基準価額は、29,577円(前月比+782円)となりました。
また、税引き前分配金を再投資した場合の月間騰落率は+2.72%となりました。

2月の運用状況

当月のパフォーマンス



※ 上記のグラフは過去のものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。

<マザーファンドの運用状況>

組入上位10銘柄

順位	銘柄名	業種	組入比率(%)
1	ZOETIS INC	ヘルスケア	5.7
2	VISA INC-CLASS A SHARES	金融	5.4
3	COSTCO WHOLESALE CORP	生活必需品	5.0
4	S&P GLOBAL INC	金融	4.5
5	TJX COMPANIES INC	一般消費財・サービス	4.2
6	CHURCH & DWIGHT CO INC	生活必需品	4.1
7	SERVICE CORP INTERNATIONAL	一般消費財・サービス	4.0
8	MCCORMICK & COMPANY	生活必需品	4.0
9	TEXAS INSTRUMENTS INC	情報技術	3.9
10	MICROSOFT CORP	情報技術	3.9

※ 比率は外国株式現物対比です。

組入銘柄総数: 28銘柄

業種別組入比率

業種	ファンド(%)
資本財・サービス	20.4
一般消費財・サービス	17.7
金融	17.0
ヘルスケア	15.2
生活必需品	13.0
情報技術	10.3
素材	6.4
合計	100.0

※ 比率は外国株式現物対比です。

■運用コメント

【当ファンドの助言会社である農林中金バリューインベストメンツのコメント】

1. 市況動向

レポート対象期間（1/29～2/26）の米国株式市場は、アンソロピック社の新たなAIエージェントの発表を契機に、既存のSaaSビジネスが代替されるとの懸念が急速に広がり、ソフトウェア関連企業を中心に売りが優勢となりました。月後半にかけては好決算銘柄への物色が見られたものの、相場全体を押し上げるには至らず、指数は下落しました。

2. 運用状況

- 当ファンドの円換算後リターンは+2.72%（為替要因+1.37%、株価要因等+1.35%）となりました。
- レポート対象期間の主な個別銘柄の変動要因は以下の通りです。

【上昇銘柄】

①トレードウェブ・マーケット：債券市場の電子取引プラットフォーム

10-12月期決算発表において、ブロックチェーンプロジェクトに関連する収益の上振れと人件費等コストの抑制から、売上、利益ともに市場予想を上回りました。また、1月の取引量速報で市場予想を上回る伸びが確認されたことや、新たに自己株取得を発表したことなども好感され、株価は上昇しました。

②ディア：世界最大の農機メーカー

11-1月期決算発表において、建機と小型農機の需要回復を見込み、通期純利益見通しを上方修正したことが好感され、株価は上昇しました。

③チャーチ・アンド・ドワイト：ニッチ領域の日用品メーカー

10-12月期決算発表において、売上高、利益ともに市場予想を上回る通期予想が示されたことが好感され、株価は上昇しました。

【下落銘柄】

①S&Pグローバル：格付・指数事業などで世界的シェアを有する金融情報サービス会社

アンソロピック社の新たなAIエージェントの発表を契機に、当社のソフトウェア関連事業の代替懸念が広がったことで、株価は下落しました。

②アマゾン：クラウドインフラのマーケットリーダーでもある世界大手Eコマース企業

10-12月期決算発表において、一株当たり利益が市場予想を下回ったことに加え、2026年の2,000億ドルという巨額の設備投資計画が発表されたことで収益性圧迫への懸念が高まり、株価は下落しました。

③ジャック・ヘンリー・アンド・アソシエーツ：金融機関向けの勘定系システム開発会社

アンソロピック社の新たなAIエージェントの発表を契機に、当社のソフトウェア関連事業の代替懸念が広がったことで、株価は下落しました。

3. 運用方針

当ファンドとしては一時的な相場の混乱に一喜一憂することなく、構造的に強靱な企業を持つ本源的価値に根差した分析、ポートフォリオ運営を変わずに行っていく方針であり、投資先企業の決算内容精査や企業訪問、新たな投資企業の発掘に向けた分析などを通じて、企業分析の深化を図っていきたいと考えています。

【おおぶねメンバーズサイトについて】

投資先企業の紹介やNVICの投資判断につきましては、一般に広く公開するのではなく受益者様だけに届けるべき貴重な情報であると考えております。そのため、当レポート上では内容を公開せず、受益者様限定の「おおぶねメンバーズサイト」だけで公開させていただいております。受益者の皆様にはお手間を掛けてしまうかもしれませんが、ご理解いただければと思います。

当サイトのURLにつきましては、「おおぶね」を購入いただいた販売会社様にお問合せいただくか、農林中金バリューストメンツ（ohbune@nvic.co.jp）までメールにてお問合せください。また、上記のとおり、受益者様限定のサイトとなっておりますので、受益者様であることが証明できるもの（※）もあわせてご送付ください。

※個人情報、金額、口数等は不要で、黒塗りしていただいて構いません。「おおぶね」を保有していることが分かれば大丈夫です。

企業の解説を行う月次レポート

NVICが長年の経験で培った投資ノウハウや投資先企業に対するNVICの視点について、受益者様限定で手触り感のあるご説明をさせていただきます。NVIC公式HPにて「ABCマートのケーススタディ」を特別に公開しておりますので、ぜひご覧ください。

<p>親子上場</p> <p>取り巻く環境とNVICの投資スタンス</p> <p>2025年06月18日</p> <p>親子上場～取り巻く環境とNVICの投資スタンス～（2025年6月）</p>	<p>バリューストメンツ</p> <p>おおぶね投資先3社の「独自価値」とは</p> <p>2025年05月19日</p> <p>バリューストメンツ～おおぶね投資先3社の独自価値～（2025年5月）</p>	<p>パフェットレター 2024</p> <p>変化の時代に立ち返る長期投資の原則</p> <p>2025年04月15日</p> <p>パフェットレター2024（2025年4月）</p>	<p>公開レポートはこちら</p> 
<p>米国出張の振り返り</p> <p>似ているようで違う？米国の総合型ホームセンター比較</p> <p>2025年03月27日</p> <p>米国出張の振り返り～似ているようで違う？米国の総合型ホームセンター比較～（2025年3月）</p>	<p>新規組入れ銘柄 Service Corp</p> <p>おおぶね投資先とも共通する魅力的なビジネスモデル</p> <p>2025年02月18日</p> <p>新規組入れ銘柄 Service Corp（2025年2月）</p>	<p>2024年振り返り</p> <p>米国一強時代の投資戦略とオーナー型の株式投資</p> <p>2025年01月20日</p> <p>2024年振り返り（2025年1月）</p>	

おおぶねメンバーズカンファレンス

「おおぶね」シリーズの受益者様への説明のために毎月開催しているオンラインミーティング（リアル開催あり）。運用報告や投資先企業の分析結果などを解説しております。リアルタイムでCIO奥野一成・アナリストにチャット機能を使って直接質問し、投資の心配事や疑問を解消いただけます。また、カンファレンスに参加できなかった方向けに、メンバーズサイトにおいて直近3か月限定で見逃し配信をしております。

	<p>解説動画はこちら</p> 
---	--

※上記のコメントは2月末時点のものです。また受益者向けに投資信託の運用状況を開示するため農林中金バリューストメンツから提供された情報を元に農林中金全共連アセットマネジメントが作成したもので将来の市況環境の変動、正確性等を保証するものではありません。

商品の特色

- 圧倒的な競争力を有する企業への長期厳選投資により投資信託財産の中長期的成長を目指すアクティブファンドです。
- 米国の上場株式を主要投資対象とします。
- 徹底した深い海外企業調査を通じて、①付加価値の高い産業、②圧倒的な競争優位性、③長期的な潮流の3つの基準を満たす「構造的に強靱な企業®」に長期厳選投資を行います。
- 組入外貨建資産については、原則として為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行いません。
- 農林中金パリュールインベストメンツ株式会社(NVIC)より投資助言を受け、ポートフォリオを構築します。
- 当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行います。

お申込みメモ

購入単位	販売会社が定める単位
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額とします。
購入代金	販売会社の指定する日までにお支払いください。
換金単位	1口単位
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額とします。
換金代金	原則として換金申込受付日から起算して5営業日目から支払いを行います。
申込締切時間	原則として、購入・換金の申込みに係る、販売会社所定の事務手続きが午後3時30分までに完了したものを当日の申込受付分とします。なお、販売会社によっては対応が異なる場合がありますので、詳細は販売会社にご確認ください。
申込受付不可日	ニューヨーク証券取引所の休場日またはニューヨークの銀行の休業日には、購入・換金の申込受付を行いません。(詳しくは、販売会社または委託会社にお問い合わせください。)
換金制限	信託財産の資産管理を円滑に行うために大口の換金には制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止及び取消し	金融商品取引所等における取引の停止等により購入・換金の申込受付が中止または取消しとなることがあります。
信託期間	無期限(設定日:2017年7月5日)
繰上償還	受益権の総口数が5億口を下回った場合などには、繰上償還となる場合があります。
決算日	毎年6月20日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	毎年6月の決算時に分配を行います。販売会社との契約によっては、税引き後、無手数料で再投資が可能です。
信託金の限度額	1兆円を限度とします。
公告	委託会社が投資者(受益者)に対してする公告は、日本経済新聞に掲載します。
運用報告書	毎年6月の決算時及び償還後に交付運用報告書を作成し、販売会社より知れている投資者(受益者)に対して交付します。
課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。 公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に少額投資非課税制度「愛称:NISA(ニーサ)」の適用対象となります。 当ファンドは、NISAの「成長投資枠(特定非課税管理勘定)」及び「つみたて投資枠(特定累積投資勘定)」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 配当控除、益金不算入制度の適用はありません。なお、税制が改正された場合等には変更される場合があります。

※確定拠出年金制度に基づく申込の場合は、取扱いが一部異なる場合があります。

※ご購入の際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

委託会社、その他の関係法人

- 委託会社 : 農林中金全共連アセットマネジメント株式会社(金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第372号 一般社団法人 投資信託協会会員/一般社団法人 日本投資顧問業協会会員)
信託財産の運用指図、目論見書および運用報告書の作成等を行います。
- 受託会社 : 農中信託銀行株式会社
追加信託に係る振替機関への通知等、信託財産の保管・管理・計算等を行います。
- 販売会社 : 最終ページをご覧ください。
ファンドの募集の取扱い・販売、目論見書・運用報告書の交付、一部解約の請求の受付、収益分配金、償還金および一部解約金の支払い等を行います。

主なリスクと費用

下記の事項は、この投資信託(以下、「当ファンド」という。)をお申込みされる投資家の皆様にあらかじめ、ご確認いただきたい重要な事項としてお知らせするものです。

お申し込みの際には、下記の事項および投資信託説明書(交付目論見書)の内容をよくお読みください。

■ 当ファンドに係るリスクについて

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて実質的に株式など値動きのある証券(外貨建証券は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、投資者(受益者)の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。

ファンドの運用による損益は、すべて投資者(受益者)の皆様に帰属します。

投資信託は、預貯金と異なります。

当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「株価変動リスク」「為替変動リスク」などがあります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

■ 当ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用	
購入時手数料	<p><通常の申込> 購入申込受付日の翌営業日の基準価額に、販売会社が個別に定める手数料率を乗じた額です。ご購入時の手数料率の上限は2.2%(税抜2.0%)です。</p> <p><確定拠出年金制度に基づく申込> 無手数料</p>
信託財産留保額	ありません。
投資者が信託財産で間接的に負担する費用	
運用管理費用(信託報酬)	毎日、純資産総額に年0.99%(税抜0.9%)を乗じた額を計上します。毎計算期間の最初の6ヵ月終了日及び毎計算期間末または信託終了のとき信託財産中から支払われます。
その他の費用・手数料	<p>監査費用は、毎日、純資産総額に年0.0033%(税抜0.003%)を乗じた額を計上します。毎計算期間末または信託終了のとき信託財産中から支払われます。</p> <p>有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等は、その都度信託財産中から支払われます。</p> <p>※運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を表示することができません。</p>

※ファンドの費用の合計額は、投資者の皆様がファンドを保有する期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※ご購入の際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

留意事項

- 当資料は、農林中金全共連アセットマネジメント株式会社(以下、「当社」といいます。)が作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- 当資料は当社が信頼できると判断したデータ等により作成しましたが、その正確性、完全性等を保証するものではなく、また事前の通知なしに内容を変更する場合があります。市場環境等の見直しにつきましても、その確実性を保証するものではありません。また、将来の運用成果を保証するものでもありません。
- 当ファンドは、株式などの値動きの生じる証券(外貨建資産には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は日々変動します。したがって、元金および収益分配が保証されるものではなく、投資元本を割り込むことがあります。また、運用の成果は運用の実績により変動します。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様に負っていただくこととなります。
- 投資信託は預貯金や保険商品とは異なり、預金(貯金)保険機構、保険契約者保護機構の保護対象ではありません。投資信託のお申込みに関しては、クーリングオフの適用はありません。
- ご購入の際は、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しますので、必ずお受取りいただき、詳細をご確認のうえ、ご自身でご判断いただきますようお願いいたします。

取扱い販売会社情報一覧表

※ 販売会社は今後変更となる場合、また、下記以外にもお取り扱いを行っている販売会社がある場合があります。また、販売会社によっては、新規のお申し込みを停止している場合もあります。詳しくは、販売会社または委託会社の照会先までお問い合わせください。

商号	登録番号等		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 第二種 金融商品取引業協会	備考
岡三証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第53号	○	○	○	○	
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○	
株式会社SBI新生銀行 (委託金融商品取引業者 株式会社SBI証券)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第10号	○		○		
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	○	
株式会社SBI新生銀行 (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第10号	○		○		
株式会社イオン銀行 (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第633号	○				
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第164号	○		○		
大和コネクテ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第3186号	○				
株式会社八十二長野銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第49号	○		○		
JAバンク (JA/信連/農林中金)	お取り扱いについては、委託会社（農林中金全共連アセットマネジメント株式会社）までお問い合わせください。 (注) 一部のJA/バンクでは、お取り扱いがない場合がございます。						

販売会社等につきましては、以下の照会先までお問い合わせください。

■ 農林中金全共連アセットマネジメント株式会社

ホームページ: <https://www.ja-asset.co.jp/>

フリーダイヤル: 0120-439-244 (受付時間: 営業日の午前9時～午後5時)

お申し込み、投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は販売会社へお申し出ください。